

6月から通常診療を再開します

全世界に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症ですが、当院では2月から発熱者の振り分けなどの対策を講じ、更には3月下旬からの急激な感染拡大に対処するべくいち早く発熱外来や専門病棟を開設し、積極的に感染症で苦しむ患者さんの治療・対策に当たって参りました。結果当院では、江戸川区の発生患者数の半数を受け入れ、特に重症患者の治療に当たって参りました。その間、外来診療の縮小や健康診断等の休止、あるいは院内に入る際の厳重な体温チェックなど、多くの患者さんに多大なるご迷惑をおかけいたしました。心からお詫び申し上げます。

さて、5月に入りまして新型コロナウイルス感染の発生状況は落ち着きを見せ、国においても昨日、緊急事態宣言が全面解除されました。当院は、地域医療の基幹病院であり、当然のことではありますが、他にもがんや循環器疾患などに悩む患者さんや周産期医療や小児救急などを望む声にも応えていかなければなりません。決して予断の許すところではなく次なる感染拡大に十分に留意しながら、6月から外来を含めた通常診療を開始いたします。

皆様のご理解をいただきますよう、よろしく願いいたします。

令和2年5月26日

日本私立学校振興・共済事業団 東京臨海病院